

→表面からの続き

い性能の検査機器があります。また、検査技師さんの実力と積極性も同様で、いつもアクティブに検査指示を受けて下さいます。こうした検査の結果、自律神経失調症や過労が原因だったと判ることがありますが、徹底的な検査の結果なので、患者さんは納得され、治療や生活改善に積極的に取り組んで下さいます。一方で、この一年間で甲状腺機能亢進症、狭心症、肺癌、膵臓癌、子宮腫瘍、等といった重大疾患が検査で発見される患者さんもあり、早期治療に繋げることができました。

健診結果や不定愁訴を主訴に40～50歳代の高血圧症や高脂血症、糖尿病といった生活習慣病の入り口におられる患者さんも多く受診されます。こういった患者さんには私が見てきた大動脈の所

見や、破裂や解離に対する救命手術の様子をリアルにお伝えしています。まさに今後健康でいられるか否（私の執刀患者さんになる）かの分岐点に立っておられることを認識していただき、共に治療計画を立て、禁煙や運動療法、脂質塩分制限等の生活改善に取り組んでおります。

これまで手術一辺倒に診療してまいりましたが、とうめい厚木クリニックで総合診療を担当させて頂いたことで、多岐にわたる疾患と、「なれの果て」になる前の動脈硬化予備軍ともいえる患者さんに出会っており、それを予防する診療に携える喜びも感じております。今後とも間口は広く、知識は深く診療していけるよう、より一層勉強して参りたく思います。

## 令和4年度に向けまして

## TOPICS



令和3年度も最後の1か月となり、4月から令和4年度を迎えます。コロナ禍の収束の目途が立たない現状では、新年度も引き続き感染対策を最優先に、患者様に安心して受診して頂ける環境を整えてまいります。一般診療体制では、血液内科、呼吸器内科、脳神経内科などの専門を持ちながら、総合診療として生活習慣病全般の医療に携わって頂ける先生方が増員となります。患者数の多い消化器、循環器も診療枠を維持し、婦人科も週4日診療となります。また次年度は6月から始まる令和4年度厚木市がん検診も肺、胃、大腸、前立腺、乳腺、子宮、肝炎すべてが一括して当院で出来るようになります。患者様には効率よく検診や予約が出来るようにシステムの構築を準備していきます。胃がん検診に限らず、当日食事を抜いて来て頂ければすぐに胃内視鏡ができる体

制も内視鏡センターの先生方のご協力で引き続き行ってまいります。地域のいつでも利用できるクリニックとして、次年度もお役立て頂ければ幸いです。その他として、自由診療になりますが、現在行っているイボ・ほくろの炭酸ガスレーザーによる除去に加え、二重瞼の美容手術も開始いたします。

皆様方から頂くご意見、投書もしっかり拝読させて頂いております。頂く声は、氷山の一角と考えており、その声には多くの患者さんが思っている内容が込められていると自省しております。職員の接遇、受付や会計業務の遅延、診療予約時間に呼ばれないなどは多くの皆様からご叱責を頂く事項でございます。詳細な対策は院内に掲示しておりますが、次年度も引き続き改善に努めてまいります。最後に今年度に皆様から多くのご支援を賜りましたことに改めて御礼申し上げます。 院長 河野 昌史



とうめい厚木クリニック

〒243-0034厚木市船子237

TEL.046-229-3377 FAX.046-229-1935

<https://www.tomei.or.jp/clinic/>



予約・お問合せ電話番号

☎ 046-229-1950